

防災学習プログラム

100年のうち 99.999%は、海の恵みあふれる町ですが、リスク0.0001%を避けるために、海の近くで暮らす「お作法」を防災文化として育てているプログラムです。

黒潮町



体験プログラムの流れ <ご利用方法>

- 事前に設定した班別にテーブルへ集合
- インストラクターより挨拶と体験の説明

30分

- 【座学】
- 防災の取組について講義

60分

- 【フィールドワーク】
- 過去の津波の歴史を学ぶ
- 想定された津波を体感
- 避難タワーへ避難訓練
- 備蓄品の確認
- 簡易トイレの組み立て
- 避難食の試食

30分

- 【座学】
- ワークショップ
- まとめと終了の挨拶

所用時間の目安 約2時間00分

当日必要なもの、ご用意頂くもの

- 動きやすい服装/運動靴（砂浜の上を歩きます）
- 帽子/日焼け止め（時期によって必要）
- 雨具
- タオル（汗拭き用）



定員 ~100名まで（100名以上は要相談）

設定期間 通年

所要時間 約2時間00分

アクセス 四万十町中央ICから車で約45分

体験の目的：黒潮町は、34mという日本一の津波に襲われることが想定された町です。自然は恵みを与えると同時に、時に大きな災いをもたらします。このプログラムは、自分の命は自ら守ることの大切さに気付く防災学習です。



【ご予約・お問合せ】

一般社団法人 幡多広域観光協議会
〒787-0015 高知県四万十市右山 383-15
電話 0880-31-0233 FAX 0880-31-0660
旅行業登録：登録番号 高知県知事登録 旅行業第 2-108号

